

## 令和5年度一般会計当初予算のポイント

### I 令和5年度一般会計の姿

- ★ 令和5年度一般会計当初予算の規模は、対前年度比23億2千万円・3.3%減の684億4千万円。

	R5	R4	R3
当初予算額	684億4千万円	707億6千万円	712億5千万円
対前年度比	-3.3%	-0.7%	-0.2%

- なお、国の令和5年度一般会計予算伸び率 +6.3%  
 令和5年度地方財政計画（通常収支分見込み）伸び率 +1.6%程度

### II 歳入

- ★ **市税**は、固定資産税、市たばこ税の増収が見込まれ、対前年度比2億8千万円・1.3%増の223億8千万円。

	R5	R4	R3
当初予算額	223億8千万円	221億円	202億1千万円
対前年度比	+1.3%	+9.4%	-9.2%

- ★ **地方交付税**のうち、普通交付税においては、本市における基準財政需要額及び基準財政収入額の推計により、特別交付税と合わせて前年度比6億7千万円・4.8%増の147億5千万円。

- ★ **市債**は、未来投資基金積立金の減及び地方財政計画に沿った臨時財政対策債の抑制にかかる減等により、対前年度比28億2千万円・43.1%減の37億3千万円。

うち、臨時財政対策債は、対前年度比 14 億 2 千万円・78.6%減の 3 億 9 千万円  
合併特例事業債は、対前年度比 11 億 1 千万円・34.5%減の 21 億 1 千万円  
(発行期限：令和 6 年度)

- ★ **市債借入残高**は前年度末見込み額 469 億円に対し、借入額 37 億 3 千万円、償還額 50 億 7 千万円を反映、令和 5 年度末見込み額 456 億円、13 億円の減。  
平成 30 年度末 477 億円

※臨時財政対策債除く市債残高

令和 5 年度末見込み額 267 億円  
平成 30 年度末 290 億円

- ★ **財政調整基金繰入金**は、対前年度比 2 億円増の 22 億円を計上。

### Ⅲ 歳出

- ★ **消費的経費**は、対前年度比 3 億 9 千万円・0.8%減の 506 億 7 千万円。**投資的経費**は、対前年度比 2 億円・3.6%減の 53 億 1 千万円。**その他の経費**は、対前年度比 17 億 4 千万円・12.3%減の 124 億 6 千万円。

※消費的経費について

- ・ **人件費**については、主に一般職退職手当の減額等により、対前年度比 4 億 3 千万円・3.4%減の 121 億 3 千万円。
- ・ **物件費**については、光熱水費の増額等により、対前年度比 3 千万円・0.3%増の 100 億円。
- ・ **扶助費**については、介護給付費等給付事業費、障害児通所支援事業費の増額等により、対前年度比 3 億 1 千万円・1.8%増の 172 億円。
- ・ **補助費等**については、新型コロナウイルスワクチン接種事業費、社会福祉協議会補助金の減額等により、対前年度比 2 億 8 千万円・2.6%減の 104 億 6 千万円。

※投資的経費について

- ・ **普通建設事業費**については、文化財センター施設整備事業費、放課後児童クラブ施設整備事業費の減額等により、対前年度比 2 億円・3.6%減の 53 億円。

※その他経費について

- ・ **公債費**については、対前年度比 4 億 2 千万円・8.6%増の 52 億 2 千万円。
- ・ **積立金**については、未来投資基金積立金、市営住宅管理運営事業基金積立金の減額等により、対前年度比 21 億 2 千万円・94.6%減の 1 億 2 千万円。
- ・ **繰出金**については、主に、国民健康保険事業特別会計繰出金の減額等により、対前年度比 4 千万円・0.6%減の 70 億円。

## IV 主な財政指標

### ★ 一般財源総額

433 億円 8 千万円（令和 4 年度＝433 億 8 千万円 対前年度比 0%）

なお、地方財政計画（通常収支分見込み）上の対前年度比 +0.8%

注）この場合の一般財源とは市税、地方譲与税、地方特例交付金、地方交付税、臨時財政対策債と県からの交付金の合計をいう。

### ★ 一般財源比率

62.8%（令和 4 年度＝58.8%）

なお、地方財政計画（通常収支分見込み）では 69.6%程度

注）この場合の一般財源とは市税、地方譲与税、地方特例交付金、地方交付税と県からの交付金の合計をいう。